55 設置した骨片を定着させる（骨折処理→P25）

56 腹部の閉創処置を行なう（閉創→P25）

57 **5人目の患者**
胸部の消毒を行ない　バイタルを回復して切開
（切開→P24、バイタル回復→P23）

58 血溜まり×3を吸引し、出血×2を治療
（血溜まり→P24、出血→P24）

59 心臓の上側にある内出血×4の場所を特定し、患部をまとめて切開（下にある内出血は放置）
（内出血→P29）

60 内出血の血溜まり×4をまとめて吸引し、血溜まりを吸い取った最初と2番目の切開口を縫合
（内出血→P29）

61 3番目の切開口のそばに発生する血溜まりを吸引し、残りの切開口と発生した裂傷×4を縫合
（内出血→P29、血溜まり→P24、裂傷→P23）

62 出血×2を治療し、破裂した内出血を治療
（出血→P28、内出血→P29）

63 バイタルを回復しつつ、破裂した内出血×3を治療
（内出血→P29）

64 胸部の閉創処置を行なう（閉創→P25）

The patient is saved

57
クリアだけが目的の場合、5人目は残り時間を気にせずにバイタルと患部の悪化に注意して処置を行なおう。

60 － 1
心臓の下側にも内出血が隠れているが、それも同時に処置すると他の内出血の治療が遅くなってしまう。

60 － 2
2つの内出血の治療を行なうと、一気に傷が増える。血溜まりがあると傷が縫えないため、まずは血溜まりを吸引。

62
内出血の切開口と裂傷を縫い終わるころに、後回しにしていた内出血が破裂する。血溜まりを吸引後に縫合する。

63
バイタルが低下しているので、回復させながら内出血の破裂を待とう。同様に2ヵ所の内出血を処置。

■ 3～5人目の特別ルール

このエピソードではクリア条件がほかのエピソードと違い、制限時間内に2人目の患者の手術を終えると、必然とクリアになる（バイタルが0になったときは例外）。3～5人目の手術では、残り時間が0になっても術式は続き、その患者の手術を終えた時点でエピソードクリアとなる。

患者	条件
1人目	手術失敗 or タイム0でゲームオーバー
2人目	手術失敗 or タイム0でゲームオーバー
3人目	タイム0になっても手術続行
4人目	タイム0になっても手術続行
5人目	タイム0になっても手術続行

SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	倍率
Miss 判定無し	—	—	—	1.3
○○秒以上残して手術終了 ※	40	60	80	1.2
MAX CHAIN ○○○以上	150	200	250	1.3
残時間有りで5人の手術終了	—	—	—	1.2

※分表示ではそれぞれ、Easy2:30　Normal3:20　Hard4:10

OPERATION RANK

ランク	Easy	Normal	Hard
C	0～14999	0～15999	0～17999
B	15000～15499	16000～16999	18000～18999
A	15500～15999	17000～17999	19000～19999
S	16000～	18000～	20000～20999
XS	—	—	21000～

EPISODE 6-6

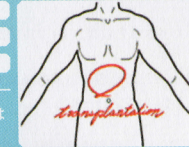
— 血塗られた取引 —

▼ Surgeon

▼ Data

［患　部］肝臓
［バイタル］25（40）
［手術時間］10:00:00

▼ Notes

transplantation

肝臓を損傷した2名の患者に肝臓を移植する。移植する肝臓にはスティグマが潜伏しており、スティグマ除去も行なうことになる。

◎ 患者のバイタル値と連続執刀クリア目標タイム

◇1人目／肝臓（右）/25（40）/残り7:37:00（2分23秒で処置）
◇2人目／肝臓（左）/25（40）/残り4:08:00（3分29秒で処置）

The patient's Life is in your hands

1 **1人目**
バイタルを30以上まで回復
（バイタル回復→P23）

2 追加トレイの肝臓を配置（肝臓移植→P36）

3 静脈（青の管）に収縮剤（灰色の液体）を投与し、ガイドラインに沿って切開（肝臓移植→P36）

4 静脈の血溜まりを吸引し、管を接合して接合部分を縫合（肝臓移植→P36）

5 ケイルが生み出す裂傷を処置しつつ、ケイル×2を焼却する（ケイル→P38、裂傷→P23）

6 ケイルが生み出す腫瘍を処置しつつ、ケイル×2を焼却する（ケイル→P38、腫瘍→P26）

7 融合したケイルが生み出す裂傷を処置しつつ、融合したケイルを焼却する
（ケイル→P38、裂傷→P23）

8 術野を肝臓の下側に移動

9 3、4と同じ手順で門脈（黄の管）を処置
（肝臓移植→P36）

10 3、4と同じ手順で動脈（赤の管）を処置
（肝臓移植→P36）

11 3、4と同じ手順で胆管（緑の管）を処置
（肝臓移植→P36）

12 腹部の閉創処置を行なう（閉創→P25）

13 **2人目の患者**
1～4の手順で肝臓を配置し、静脈（青の管）を接合する
（バイタル回復→P23、肝臓移植→P36）

14 オニュクスを露出させて血清（紫色の液体）を投与する（オニュクス→P40）

15 ケイルが生み出す裂傷を処置（裂傷→P23）

1
術式が始まったら、肝臓を配置するまえにバイタルを回復。バイタルを30以上にして次の手順に進もう。

2
ピンセットを選択して、追加トレイにある肝臓をそのまま右へスライドさせて4つの矢印が示す範囲内に置こう。

4
腎臓と静脈をつなげるとケイル×2が出現するが、まずは管の接合部を縫合してバイタルの上限値を上げよう。

5
2体のケイルを交互に攻撃するより、まずは1体に集中してレーザーを照射し続けて、素早く焼却してしまおう。

6
腫瘍の処置は後回しにしてもいい。処置まで複数の手順が必要になるので、余裕があるときに手早く処置したい。

7
融合したケイルを画面端に押し出すようにレーザーを照射。臓器の上に移動させなければ傷を生み出すことはない。

13
バイタルに余裕があるのなら、回復せずにそのまま次の手順へ進み、オニュクスの潜伏先を素早く特定しよう。